

ISSN 2435-2268

令和5年度

# 宮崎文化振興協会研究報告書

公益財団法人 宮崎文化振興協会



## ごあいさつ

本研究は、「学術及び科学技術、文化及び芸術の振興を図り、豊かな人間性と創造性を備えた人材の育成と文化の香り豊かなまちづくりに寄与すること」を目的に、平成24年度「公益財団法人宮崎文化振興協会研究事業」としてスタートし12年目を迎えました。

本年度は「経営部門」、「自然科学部門」、「催事等実施報告部門」の研究部門に4つのテーマの研究報告が提出されており、その成果を広く知っていただきたく報告書としてまとめたところであります。

それぞれの研究は、各職員が日常の業務において気が付いた疑問や問題点・課題にしっかりと正対し、その対応策や改善策を深く研究したものであります。その研究成果は、直ちに業務改善が図れるものや、時間をかけて改善していくもの、更に研究を深化させるものなど様々ですが、すべてが宮崎文化振興協会の理念を具現化させ、協会運営に有益な内容となっております。

特に本年度は、当協会が取り組んでいるSDGsの達成という観点から、自らの業務に取り入れるとともに、これまで当然のこととして引き継がれていた業務をSDGsの観点から疑問を持ち、見直しを加えようとしたものや、長年の事業運営の形態から大きく転換を図ろうとするものなど、職員の業務に対する問題意識の高さが伺えるものも見受けられました。

今回研究に取り組んでくれた職員一人一人の業務に対する思いの積み重なりが、周りの職員の更なる意識向上と、ひいては来館していただくお客様の満足へ繋がって行くよう期待しているところであります。

是非、本報告書をご一読いただき、ご意見やご感想をいただければ幸いです。最後に、今回、日常業務で大変忙しい中、研究に取り組んでいただいた職員の皆さんに敬意を表しますとともに、ご協力いただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和6年3月吉日

公益財団法人 宮崎文化振興協会  
理事長 高島 弘行



# 目次

## 1. 研究論文

### 経営部門

---

- 《宮崎市民プラザ》  
制作型公演の組み立てから運営方法について . . . 1

### 自然科学部門

---

- 《大淀川学習館》  
植栽管理における伐採木および落ち葉の腐葉土利用について  
～持続可能な里山の楽校を目指して～ . . . 7
- 環境に配慮した飼育・展示方法の模索 . . . 12

### 催事等実施報告部門

---

- 《宮崎科学技術館》  
展示室における AR（拡張現実）技術の可能性の検証 . . . 18

## 2. 審査会講評 . . . 25

## 3. 先行研究一覧 . . . 29



# 1. 研究論文

